

西南学院大学ラグビー部OB会 2023年度第2回幹事会 議事録

作成：古屋

■日時 2023年4月20日（木） 19:00～20:30

■場所 西南学院百年館（松緑館） 2F セミナー室 （福岡市早良区西新3丁目）

■出席者 （敬称略）77期：前田 85期：中村 86期：古屋 87期：太田 89期：因幡 91期：久保
93期：黒木 94期：大曲 94期：吉武 96期：川原田 00期：末永 計11名

■内容

1. OB会の諸課題及び活動に関する事項

【審議事項】

(1) OB会費等の納入状況と今後の取り組み 【黒木会計担当／古屋副会長兼幹事長】

①現状の入金状況 4月14日現在

| | | | |
|---------|--------------------|-----|----------------|
| 年会費：33名 | 165,000円（進捗率19.4%） | ※予算 | 850,000円（170名） |
| 強化費：24名 | 120,000円（進捗率15.0%） | ※予算 | 800,000円（160名） |

②今後の取り組み

- ・昨年とほぼ同等の推移。ただし、その前の3年に比べる出足としては不調。現段階で評価は難しいが、今後の入金状況等注視しながら必要な施策を検討する必要がある。
- ・00期以降の課題は継続して存在するが、今日出席の00期の末永さんには前後の年代への働きかけを期待している。
- ・口座振替は今年も5月末を予定

⇒了承

(2) 創部100周年記念に向けた取り組みについて 【古屋副会長兼幹事長】

①創部95周年記念ラグビーフェスタの総括

- ・別紙にて実施内容（結果等）の報告、ならびに決算見込額の報告
 - * 西南大ラグビー部として高校（指導者・高校生・父兄）に対するアピールはできたと思う。
 - * 各チームの指導者および高校生から一定の評価（またやってほしい等）を頂いた。
 - * 学生は大学ラグビー部のイベントとして自ら主体的に関わっていた者が多いように感じた。
 - * 学生に身になることが多く本フェスタを活かして4月に学生自ら新入部員体験会を開催した。
 - * 今回はOB会が前面に出て実施したが、次回は学生自ら考えてもっと動けるようにしたい。
 - * 本フェスタは100周年まで続けていくこととしているが、課題もある。
 - * 予算35万円に対し、約10万円弱の予算オーバーが見込まれ、どう評価するかである。
 - * 特にイベント保険が消滅していたため、保険金予算から契約額が約4.5万の増となった。
- 高校生の場合、保険契約は各校で加入しており、承諾を得て加入しない方法は可能と思う。
 - ⇒ 本フェスタに関してラグビー協会は絡んでおらず、主催は西南大ラグビー部とOB会であり、参加校にはきっちり主催者として保険加入していることをアピールできる。
 - ラグビー協会にはラグビー普及のために後援を依頼してもよいのではないかと
 - ⇒ 今後の検討課題として受け止める。

- ルリー口福岡への講習謝礼が 20 万円とあるが、ルリー口福岡の協力の必要性を問われる。謝礼の 20 万円は予算の半分以上費やしており、ゲームであれば費用の削減はできた。
 - ルリー口福岡の講習謝礼金 20 万円をどう評価するかだ。その価値があったのかどうか？
 - ⇒ 高校生のゲームだけではよくあるフェスティバルにとどまると考える。西南大として何か特長のあるフェスタとしたかった。大学生もルリー口福岡の講師と一緒に高校別に担当を受け持ち張り付いたので非常に勉強になったと思う。ルリー口選手は講師として各高校にゲームから関わり指導者からの評価は高かった。
 - 高校指導者としての立場からも関わったが、講師のルリー口選手は現役であり、うまく入り込んでくれて、説得力もあり高校指導者からの評判はよかった。
 - ⇒ 指導者講習の必要性もしくは講師の在り方は今後の検討課題としたい。
 - 本フェスタは無理せず継続することが望ましい。
 - ⇒ 本フェスタは総会の承認事項であり、今後の幹事会で次年度以降のやり方を議論したい。
- ⇒了承**

②創部 95 周年記念ゲーム

- ・現役側（岡田 HC 等）の要望があるようで、別途五役会での協議で決めることとしたい。

⇒了承

③Tシャツ（95 周年用）の販売状況等

- ・現時点（2023. 4. 19 現在）：106 枚進捗（内 2 枚をコーチへ無償提供） 計 256, 500 円
 - * OB 等：67 枚（3, 000 円／枚） ※総会時および随時の郵便対応等で販売
 - * 現役：25 枚（1, 500 円／枚） ※原価販売
 - * 卒業生：12 枚（1, 500 円／枚） ※原価相当額を石川資金より支出
- ・OB 会報による案内及び HP 掲載中であるが、都度 OB・OG 等の個人に対しお知らせする。

⇒了承

④寄付金の進捗状況等

- ・現時点（2023. 4. 14 現在）：計 80, 000 円 ※今年度予算：200, 000 円
- ・毎年の創部記念ラグビーフェスタを実施するために予算を超える収入が必要と考える。
- ・OB 会報による案内及び HP 掲載中であるが、都度 OB・OG 等の個人に対しお知らせする。

⇒了承

(3) 現役補助について 【前田会長】

①備品類の提供

- ・前田会長が田尻グラウンドに訪問した際、女子マネと備品他について意見交換
- ・劣化したテーブル（1 脚）及びラグビーボール（10 個）の補助（約 90, 000 円）を検討したい。
- ・現役補助を目的とした活動資金（石川資金）が 36 万円程度あり、そこからの支出で対応したい。
- 学生は部費を集めていると思うが、部費の使用用途を OB 会が理解していない。
 - ⇒ 体重増と筋力アップのため、補食等（おにぎり・プロテイン他）に費用が発生している。
 - ⇒ 部費の使用用途を今後は久保監督が把握することとして、備品類の購入は目的に則っているため、今回の提案の品については購入する方向で整理したい。
- 会長が自ら提案するという方法ではなく、現場からの声を上げるしくみにした方がよいと思う。
 - ⇒ 今後は現場に久保監督がいるので、久保監督より現場の声を吸い上げてもらう。

⇒了承 ※久保監督確認

【報告事項】

(1) 指導体制等 【久保副会長（監督）】

- ・新チーム活動時（2月）より週末をメインに監督としてグラウンドに出向いている。
- ・約2ヶ月半経過したが、だんだんと部員とのコミュニケーションが取れてきたと感じる。
- ・グラウンド内の指導は基本的に岡田HCと平田Cに任せて、そのサポートを行っている。
- ・自分の役割は、部員がどういうところからきて、どんな経緯できて、どういうふうに関成長していくかをみていくことであり、行く先のお手伝いをする（大人としての成長を促す）ことだと思っている。

(2) 高校指導者等への対応 【久保副会長（監督）】

- ・5月連休期間に大分舞鶴高校が福岡遠征（筑紫丘・修猷館高校と練習ゲームの予定）と聞いており、その際に監督に挨拶に出向く予定。
※大分舞鶴の監督は4月交代した模様
※新1年生（2人）を含めると大分舞鶴出身の部員が9名になる。
- ・その他高校に対しても、少しずつではあるが指導者挨拶に出かける予定

2. 現役活動について 【久保副会長】

(1) 新入部員状況

〔確定者〕 部員：8名+ α 女子マネ：3名

- ・富村孝太郎（東筑） SH
- ・江木畠大越（北筑） No.8
- ・坂本晃太郎（大分舞鶴） WTB
- ・東（アスマ） 渉太郎（大分舞鶴） バックス
- ・荒巻待人（福岡） SH/WTB
- ・田村瑞基（筑紫） FL
- ・村崎凧（東福岡） CTB
- ・加勢田慎大（九州産業） PR

※高橋くん（長崎西） No.8の入部の可能性が高い。

※西南学院から3名入学しているが対応ができていない状況（折り返し連絡なし）

(2) 当面のスケジュール（予定）

- ・4/23 練習ゲーム VSタンガロア ※田尻G
- ・5/03 練習ゲーム VS鹿児島大・九州大・広島大 ※田尻G
- ・5/04 練習ゲーム VS日本文理大 ※大分遠征
- ・5/05 MTG
- ・5/06 BBQ ※小戸公園 ※OBの寄付・参加を要望
- ・5/13～14 木元杯九州セブンス ※鹿児島前泊
- ・5/28 練習ゲーム VS福岡銀行 ※田尻G